

令和2年度介護助手導入促進事業（県域）参加依頼

令和2年度介護助手導入促進事業への参加施設を募集いたします。

昨年度事業に比べ実施施設への支援を厚くした（概要「6 施設支援」参照）他、報告書類も簡素化しましたので、是非ご参加ください。

介護助手導入促進事業概要

1 事業目的	・直接介護以外の業務を担当する介護助手を配置し、介護職の負担軽減と専門性の向上を図るとともに、介護分野への新たな人材の参入を促進する。
2 対象施設	・特養、デイ、有料（特定）などの介護サービス事業所
3 実施期間	・事業は、令和2年9月～12月の間に2ヶ月程度で実施してください。
4 申込方法	・申込用紙を、一般社団法人神奈川県高齢者福祉施設協議会に提出してください。 <u>※ 併設デイの場合でも、特養・デイのそれぞれで申し込みます。</u> <u>※ 過去に介護助手導入事業を実施した施設も対象となります。</u>
5 事業の進め方	①「事業申込書」の提出 ② 職員募集：自施設及び県高齢協で実施 ③「事業開始届」の提出：業務マニュアルを添付 ④ 事業実施：介護助手に面接、職場指導を実施してください。 アドバイザーから電話等によりアドバイスを受けてください。 ⑤「事業完了報告書」の提出：事業報告書、面接調査票、職場指導報告書、業務分析書等、請求書を添付 ⑥ 意見交換：必要に応じ意見交換会を開催しますので、ご参加ください。
6 施設支援 (1) 経費 右記は1申込施設に対する助成で、特養、デイで申し込んだ場合はそれぞれに助成します。	・1申込施設毎に5万円を助成します。（個別募集経費及び職場指導経費の合計） ・介護助手面接調査経費として、介護助手1人につき、1万円を支給します。 ・介護助手業務分析者（1名配置。施設長可）謝礼として5万円を支給します。 <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>※ 分析者の方には、助手業務内容一覧及び導入マニュアルを送りますので、自施設の状況を基に加除、修正していただきます。</p> </div> ・介護助手の研修参加に伴う代替職員雇用経費として実費（上限8,800円/1人）を支給します。
(2) 助手募集	・県高齢協で各地区毎に申込施設を纏めて、原則として8月に募集広告を行います。但し、応募状況などによっては、9月にも実施します。
7 介護助手 (1) 採用	・原則として、募集採用とします。但し、すでに施設で働いている者を振り替えることも可能です。（介護助手の年齢等の制限はありません。） ・常勤、非常勤いずれも可 ・出来るだけ1申込施設2～3名程度の介護助手の登録をお願いいたします。

